

25 教職に関する専門教育科目 小学校 問題用紙

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 次の1・2に答えなさい。

1 次の(1)～(3)は、教育基本法、地方公務員法及び教育公務員特例法の条文の全部又は一部です。(A)～(D)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

(1) 法律に定める学校は、公の性質を有するものであって、国、地方公共団体及び法律に定める法人のみがこれを設置することができる。

2 前項の学校においては、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、体系的な教育が(A)に行われなければならない。この場合において、教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む(B)を高めることを重視して行われなければならない。(教育基本法第6条)

(2) 職員は、その職の信用を傷つけ、又は職員の職全体の(C)となるような行為をしてはならない。

(地方公務員法第33条)

(3) 教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず(D)と修養に努めなければならない。

(教育公務員特例法第21条)

2 平成18年12月に教育基本法が改正され、教育の目標として、他者や社会との関係に関する規定が新たに設けられました。この規定はどのような内容ですか。簡潔に書きなさい。

2 平成22年3月24日に中央教育審議会から出された「児童生徒の学習評価の在り方について」の報告において、従来の「思考・判断」の観点に、「表現」の観点を加えて、新たに「思考・判断・表現」の観点が示されました。「表現」の観点が、従来の「思考・判断」の観点に加わったことを踏まえ、評価に当たっては、どのようなことに留意する必要がありますか。簡潔に書きなさい。

3 平成20年1月17日に中央教育審議会から出された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」の答申では、「幼稚園、小学校、中学校及び高等学校等においても、特別支援学校のセンター的機能を活用し、障害のある子どもへの適切な指導及び必要な支援を行うための校内支援体制の整備に努める。」と示されています。特別支援学校のセンター的機能とはどのようなものですか。簡潔に6つ書きなさい。

4 平成22年10月に文部科学省から出された「教育の情報化に関する手引」では、「教員のICT活用指導力の基準(チェックリスト)」として、5つの大項目が示されています。この5つの大項目とは、どのようなものですか。簡潔に5つ書きなさい。

25 教職に関する専門教育科目 小学校 問題用紙

(2枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

5 外国語活動に関して、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の文は、平成20年3月告示の小学校学習指導要領 外国語活動 内容の一部を示したものです。文中の(A)～(C)にあてはまる言葉を、下のア～ウの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

[第5学年及び第6学年]

- 1 外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図ることができるよう、次の事項について指導する。

- (1) 外国語を用いてコミュニケーションを図る(A)を体験すること。
(2) 積極的に外国語を(B)、話したりすること。
(3) (C)を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

- (A) ア 方法 イ 楽しさ ウ 必要性
(B) ア 書いたり イ 読んだり ウ 聞いたり
(C) ア 言語 イ 視聴覚教材 ウ ジェスチャー

- 2 平成20年3月告示の小学校学習指導要領 外国語活動 指導計画の作成と内容の取扱い 1 (3)には、言語や文化に関する内容を指導するに当たって、配慮すべきことが示されています。どのようなことに配慮する必要がありますか。簡潔に書きなさい。

6 学校がその目的を達成するためには、家庭、地域社会との連携を深め、学校内外を通じて児童生徒の生活の充実と活性化を図るとともに、学校、家庭、地域社会がそれぞれ本来の教育機能を発揮し、全体としてバランスのとれた教育が行われることが重要です。

こうしたことを実現するためには、学校として、家庭、地域社会とどのような連携を行うことが大切ですか。400字以上500字以内で書きなさい。

25 教職に関する専門教育科目 小学校 解答用紙

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1

1 (A) _____ (B) _____ (C) _____ (D) _____

2

--

2

--

3

4

